スペックシート

FTB Lite 730D 接続型 PON/メトロ OTDR

FTTX/MDUファイバー向けに最適化
展開とトラブルシューティングメトロに最適

- 常時モバイル接続と最適化された使いやすさを備えた専用OTDR により、あらゆるアクセス ネットワークテストを最も効率的かつ準拠した安全な方法で実行できます。

Xchange 内蔵

iOLM READY

スワップアウトコネクタ

今や常時LTE接続が可能に

主な特徴

- リアルタイムの可視性のために36ヶ月間無料の基本データプランを提供
- Bluetooth®、Wi-Fi、2G/3G/4G LTE、GNSS
- 明るい日光の当たる環境やテストを実施するあらゆる環境で使用できる8インチ (203 mm)のカラータッチスクリーン
- 最大10時間のバッテリー駆動時間
- 同じ OTDR ポートを介してライブおよびダークファイバーの特性評価、トラブルシューティング、およびアクティベーションを実行
- 最大132 kmのポイントツーポイント(P2P)または1×128 PONで最大42 dBのダイナミックレンジ
- イベントデッドゾーン(EDZ)/減衰デッドゾーン(ADZ):SMおよびMMで0.5/2.2 m、PONデッドゾーン30 m
- オプションのインラインによる1650 nmでのFTTxインサービステストGPON/XGS-PONパワーメーター
- スワップアウトコネクタは、必要に応じていつでも交換可能で、過度のサービスコストやダウンタイムなしで長期間にわたって最適なパフォーマンスを実現します
- iOLM 対応: ワンタッチで複数のデータを取得し、明確な合否結果を分かりやすいビジュアル形式で表示します

アプリケーション

- スプリッターを介したFTTx/PONテスト(最大1×128)
- FTTxサービスの有効化: GPON、EPON、XGS-PON、10GE EPON
- アクセスネットワークテスト(P2P)
- メトロリンクテスト(P2P)
- ライブファイバーのトラブルシューティング
- パッシブ光LAN(POL)

関連製品とアクセサリー

ファイバ検査スコープ FIP-500

ソフトパルス スプレッサーバッグ SPSB

FastReporter

データ後処理ソフトウェア FastReporter

スワップアウトコネクタ

テスト手順が遵守されていることにどの程度自信がありますか?

FTB Lite 700 シリーズは、安全で堅牢なモバイル接続プラットフォームを備えた
EXFO の OTDR テストの革新を基盤としています。

FTB Lite 700 シリーズは、安全で堅牢なモバイル接続プラットフォームを備えた EXFO の OTDR テストにおけるイノベーションを基盤としています。

常時接続により、次のことが可能になります。

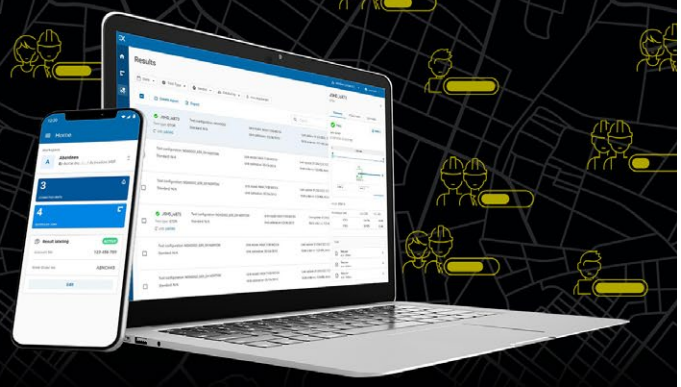
1. 合理化されたコンプライアンスと自動検証:自動化されたジョブ追跡とリアルタイムレポートにより、手順の遵守を確認します。手順(MoP)により、エラーと管理時間を削減しながらテスト標準への準拠を確保します。
2. 強化されたコラボレーションと効率性:リアルタイムのデータ共有、自動アップロード、クラウドベースのレポートにより、シームレスなチームワーク、迅速な意思決定、プロジェクトスケジュールの短縮を実現します。
3. 価値ある洞察:包括的なライブデータに自動的にアクセスして分析を実行し、洞察を抽出し、情報に基づいた意思決定と計画を可能にします。

Exchange

テスト結果を共有。
コンプライアンスを強化。
洞察力を解き放つ。

試験結果を共有し、コンプライアンスを確保するためのクラウドホスティングソリューション。

EXFO Exchangeは、EXFOの主要な試験装置と組み合わせることで、既存の運用プロセスとシームレスに統合しながら、エコシステム全体を推進します。



FastReporter

EXFO Exchangeには高度な FastReporter 機能が含まれています。

FastReporter は、結果の品質と監査およびレポートの生産性を向上させるように設計された統合データ管理および後処理ソリューションです。
PC で EXFO Exchange アカウントにログインすると、次のような FastReporter のすべての高度な機能にアクセスできるようになります。

- 結果ビューア
- 高度なレポート形式(Excel、PDF、カスタム)
- 高度な編集
- 自動検証と結果修正

Get **started >**

FTB Lite 700シリーズは、EXFO Exchangeワークスペースにいつでも直接アクセスできます。事前設定されたアクセス設定と、プラットフォームから直接EXFO Exchangeにサインインする機能により、オンボーディングがこれまでになく容易になり、電話のペアリングが不要になります。

これらの利点と、EXFO の信頼性、精度、耐久性に優れた OTDR を組み合わせることで、次のことが実現します。・

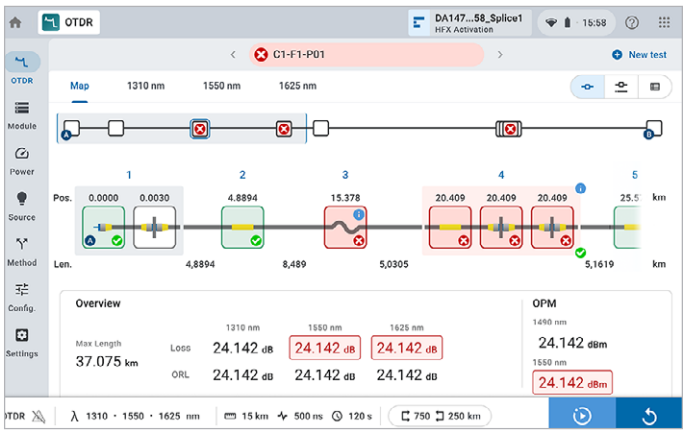
現場のユーザーへのジョブの展開が迅速化され、コンプライアンスが確保され、初回で正しい結果が得られる割合が向上します。

- マネージャーやスーパーバイザーが結果に早くアクセスできるようになり、請負業者への支払いが早くなります。
- 最新のソフトウェアを入手するために現場から定期的にユニットを更新します。
- トレーニングを最小限に抑えるシンプルで直感的なユーザーインターフェイス。
- ユニットの使用状況をリアルタイムで可視化し、機器が効率的に配送され使用されることを保証します。

アイコンベースのマッピングをお探しですか?

光リンクマッパー（OLM）は全てのAXSとFTB Lite OTDRに付属OTDRトレースを自動的に解釈し、リンク上の要素のアイコンベースのビューを提供します。

- 複数の波長を統合リンク表示で自動解析 統合リンクビュー表示。
- イベントと同期し、リニアビューの下に配置することでリンク上のすべてのイベントを表示します。
- 合否設定に応じたエンド・ツー・エンドのリンク長、損失、ORL の表示。パス/フェイルの設定に従って表示。
- 自動パラメータ設定と明確な合否結果 。
- 何が、どこで、ネットワークに問題があるのかを迅速にガイダンス。



複数の波長

明確な連結リンク表示

お客様に合ったプロセス

交換用コネクタ

FTB Lite 730D OTDR シリーズには、必要に応じて簡単に交換でき特許取得済みのスワップアウトコネクタが付属しています。

ダウンタイムなしで最高の光学パフォーマンスを維持します。

摩耗したコネクタは光学性能に影響を与え、不正確な測定結果をもたらす可能性があります。ユニットをメーカーに返送したり、修理費用を支払ったりすることなく、現場でコネクタを交換できます。

キャリブレーション計画を順調に進めてください。

コネクタを交換しても校正日は変わりません。予定より早くユニットを校正する必要はありません。

必要な場合のみコネクタを交換してください。

内蔵のコネクタ ヘルス チェッカーが光ポートの診断を実行するので、必要に応じて現場で摩耗したコネクタを交換できます。

光学アドオン（オプション）

光パワーメータ（OPM）

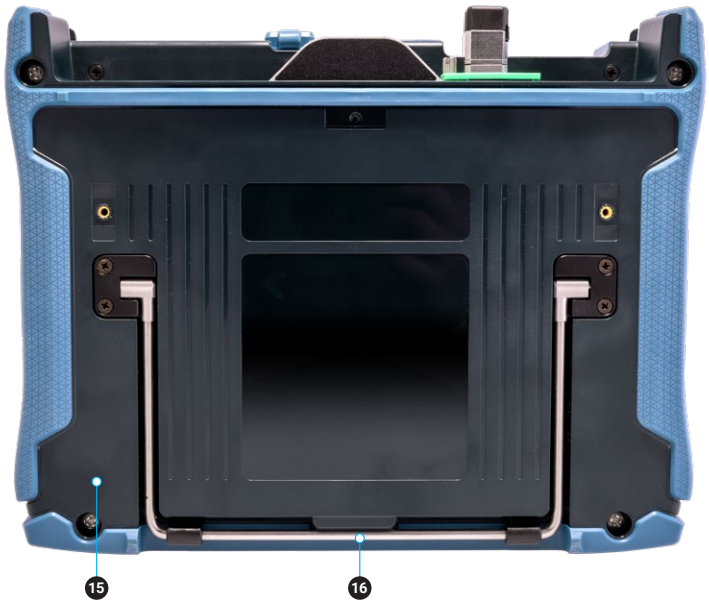
EXFOの高レベルパワーメータ（GeX）は、最大27dBmまで測定可能です。これは、光ファイバー同軸ハイブリッド（HFC）ネットワークや高出力信号に不可欠です。
自動波長可変/自動スイッチング対応の光源と併用すると、パワーメータは自動的に同じ波長に同期するため、測定の不一致によるリスクを回避できます。

ビジュアル・フォルト・ロケーター（VFL）

プラグアンドプレイVFL は、信号損失のその他の原因に加えて、破損、曲がり、不良コネクタおよび接合部も簡単に識別します。
この基本的でありながら必須のトラブルシューティングツールは、すべての現場技術者のツールボックスの一部であるべきです。
VFLは、障害発生箇所を正確に赤色に発光させることで、最大7kmの距離から障害を視覚的に特定・検出します。
オプションで高出力VFLもご用意しており、最大12kmの距離までテスト可能です。

製品概要

1. シングルモードOTDRポート
2. スワップアウト・コネクタ・ネジ
3. テストLEDインジケーター
4. VFL
5. パワーメーター
6. 10/100/1000 Mbit/s イーサネットポート
7. USB 3.0 ポート x2
8. 充電器/バッテリー LED
9. USB-C PDポート
10. ハンド/ショルダーストラップ用マウント
11. 電源オン/オフ/スタンバイボタン
12. 電源オン/オフ LED ステータス インジケーター
13. スピーカー
14. 8インチ (203-mm) カラータッチスクリーン
15. LTE/Wi-Fi/Bluetooth無線を内蔵
16. キックスタンド



仕様[a]

技術仕様	
波長 (nm)[b]	1310±20/1550±20/1625±10/1650±15
ライブ波長 (nm)	1650 遮断率: 1265 nm～1617 nmで50 dB
ダイナミックレンジ (dB)[c]	42/40/40/39
イベントデッドゾーン (m)[d]	0.5
減衰デッドゾーン (m)[d]	2.2
PONデッドゾーン (m)[e]	30
距離範囲 (km)	0.1～400
パルス幅 (ns)	3～20,000
直線性 (dB/dB)	±0.03
損失閾値 (dB)	0.01
損失分解能 (dB)	0.001
サンプリング解像度 (m)	0.04～10
サンプリングポイント	最大256,000
距離の不確実性 (m)[f]	±(0.75 + 0.0025 % × 距離 + サンプリング解像度)
測定時間	ユーザー定義
反射率精度 (dB)[b]	±2
標準的なリアルタイムリフレッシュレート (Hz)	4

インラインパワーチェッカー[b,g,h]	
電力範囲 (dBm)	−60から23
電力不確実性 (dB)[i,j]	±0.5
較正波長 (nm)	1310、1490、1550、1625、1650
選択可能な波長 (nm)	1270、1290、1310、1330、1350、1370、1390、1410、1430、1450、1470、1490、1510、1530、1550、1570、1577、1590、1610、 1625、1650
トーン検出	270 Hz、330 Hz、1 kHz、2 kHz

技術仕様（オプションのOPM2を備えたインラインPONパワーメータ）[b,h]	
電力範囲 (dBm)	−60から23
PONパワーメータ (nm)	2つのチャネル: 1490/1550 と 1490/1577
電力不確実性 (dB)[i,j]	±0.5
較正波長 (nm)	1310、1490、1550、1625、1650
選択可能な波長 (nm)	1310、1490、1550、1577、1625、1650、1490/1550、1490/1577

ソース	
出力電力 (dBm)[k]	−3
変調	CW、270 Hz、330 Hz、1 kHz、2 kHz

a. 特に指定がない限り、すべての仕様は FC/APC コネクタ使用時、23 °C ± 2 °C で有効です。
b. 典型的。
c. 最長パルスとSNR = 1での3分間平均化による標準的なダイナミック レンジ。
d. 3nsパルスを使用した、−55dBでの反射率の標準値。
e. 非反射 FUT、非反射スプリッター、損失 13 dB、パルス 50 ns、1550 nm での標準値。
f. 繊維指数による不確実性は含まれません。
g. OPM2を選択した場合は使用できません。
h. OTDR が動作していないかアイドル モードのときに有効な仕様。
i. 較正された波長において。
j. エントリ コネクタの状態が良好である必要があります。
k. 標準的な出力は1550 nmで得られます。

一般仕様

画面	8インチ（203 mm）、1280×800、カラータッチスクリーン（日光下でも見やすい）
インターフェース	USB-Aポート（2） 電力供給機能付きUSB-Cポート RJ45 LAN 10/100/1000 メガビット/秒
RF通信 [a, b]	Bluetooth、Wi-Fi、2G/3G/4G LTE、GNSS（GPS/GALILEO/QZSS）
ストレージ	20,000以上のOTDR SORトレース
バッテリー	充電式LiFePO4バッテリー、Telcordia（Bellcore）GR-196-COREに準拠し、最大10時間の動作が可能
電源	入力: AC/DC アダプター、100 ～ 240 V AC、50 ～ 60 Hz、最大 1.5 A。 出力: 5～20 V DC、最大3.0 A、最大45 W、USB-C電源供給規格に対応
重量（バッテリーとモジュールを含む）	2.4 kg (5.3ポンド)
サイズ（高さ×幅×奥行き）	198 mm × 249 mm × 71 mm
温度　動作温度 　保存温度	−10°C～50°C (14°F～122°F) −40°C～70°C (−40°F～158°F)
相対湿度	0%～95%（結露なし）
保証期間（年）	1

内蔵パワーメータ仕様（GEX）（オプション）[d]

較正波長 (nm)	850、1300、1310、1342、1358、1490、1550、1577、1625、1650
選択可能な波長 (nm)	850、1300、1310、1342、1358、1490、1550、1577、1625、1650
電力範囲 (dBm) [e]	27から−50
不確実性 (%) [f]	±5%
ディスプレイ解像度 (dB)	0.01 = 最大 −40 dBm 0.1 = −40 dBm～−50 dBm
トーン検出 (Hz)	270/330/1000/2000

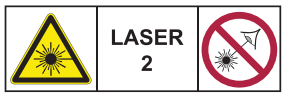
VFL仕様	VFL（オプション）	高出力VFL（オプション）
動作モード	点滅（遅い/速い）と連続	点滅（遅い/速い）と連続
点滅周波数（Hz）	1または4	1または4
波長（nm）（標準）	650	660
エミッタタイプ	レーザ	レーザ
出力（mW）（最大）	1	5
距離範囲（km）（標準）[g]	7	12
レーザー安全講習	2	3R

レーザー安全性[g]（FDA 1040.10およびIEC 60825-1:2014-05に準拠）

VFLなし（オプション）：
IEC 60825-1:2014-05

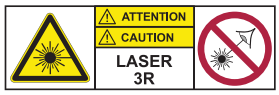
望遠鏡の使用者をさらさないでください

VFL付き（オプション）：
IEC 60825-1:2014-05



ビームを見つめないでください

高出力VFL（オプション）付き：
IEC 60825-1:2014-05



目への直接の露出を避ける

適用範囲:
クラス1M、2M、3R

警告:望遠鏡や双眼鏡などの望遠鏡付き光学機器でレーザー出力を見ると目を傷める恐れがあるため、ユーザーはそのような機器が使用される可能性のある場所にビームを向けないでください。

a. 36 か月間の基本データ プランが無料提供されます。
b. 国/地域によっては制限が適用される場合があり、EXFOはモバイル接続を提供できません。詳細についてはEXFOまでお問い合わせください。
c. バッテリー寿命は、デバイスの構成、使用状況、ネットワークおよび機能の構成、信号強度、設定、その他の要因によって大きく異なります。
d. 23 °C ± 1 °C、1550 nm、FCコネクタ使用時。モジュールはアイドルモード。30分間のウォームアップ後、バッテリー駆動。
e. 典型的。
f. 校正条件において。
g. ファイバーの減衰と周囲光の条件によって異なります。

アクセサリ（オプション）

GP-10-072	大型ソフトキャリングケース	GP-2242	交換用ハンドストラップ
GP-10-097	硬質キャリングケース	GP-2304	予備のAC/DCアダプター
GP-1008	VFLアダプター（2.50 mmから1.25 mm）	GP-2318	交換用キックスタンド
GP-2155	機内持ち込みサイズのバックパック	GP-3207	交換用APCスワップアウトコネクタ
GP-2235	予備スタイラス	GP-3208	交換用UPCスワップアウトコネクタ
GP-2320	ユーティリティグローブ		

注文情報

FTB-Lite-730D-XX-XX-XX-XX-XX-XX-XX-XX-XX

光学構成
SM1 = SM OTDR、1310/1550 nm
SM3 = SM OTDR、1310/1550/1625 nm
SM7 = SM OTDR、1650 nmライブ
SM8 = SM OTDR、1310/1550 nmおよび1650 nm
同じポートでフィルタリング

基本ソフトウェア
OTDR = OTDRアプリケーションのみを有効にする
OIX = OTDRと基本iOLM機能を有効にします[a]

SMおよびMMコネクタ[b]
EA-EUI-28 = APC/DIN 47256
EA-EUI-89 = APC/FCナローキー
EA-EUI-91 = APC/SC
EA-EUI-95 = APC/E-2000
EA-EUI-98 = APC/LC
EIコネクタ = 下のセクションを参照

OPMオプション
00 = OPM2オプションなし
OPM2 = インラインPONパワーメータモード（デュアルバンド）[c]

検査スコープベースのヒント[d]
APC = FIPT-400-U25MAおよびFIPT-400-SC-APCを含む
UPC = FIPT-400-U25MおよびFIPT-400-FC-SCを含む

検査範囲モデル
00 = 検査範囲なし
FIP435B = ワイヤレス分析デジタルビデオ検査スコープ[e]
自動フォーカス
自動合否分析
3倍の拡大
自動センタリング

電力計コネクタアダプタ[f]
FOA-22 = FC: FC/PC、FC/SPC、FC/UPC、FC/APC
FOA-32 = ST: ST/PC、ST/SPC、ST/UPC
FOA-54B = SC: SC/PC、SC/SPC、SC/UPC、SC/APC
FOA-96B = E-2000/APC
FOA-98 = LC
FOA-99 = MU

パワーメーター
00 = パワーメーターまたはVFLなし
VFL = 視覚的障害探知装置
VFLHP = 高出力VFL
VPM2X = VFLおよびパワーメータ; GeX検出器
VPM2XHP = 高出力VFLおよびパワーメータ、GeX検出器

接続性
FRF = フルRF機能（LTE、GNSS、Wi-Fi、Bluetooth）[g, h]

例: FTB-Lite-730D-SM1-OTDR-EA-EUI-89-OPM2-FRFVPM2X-FOA-22

a. 近日公開予定です。詳細については、EXFOの担当者にお問い合わせください。
b. MMコネクタはEI（UPC）でのみ利用可能です。
c. SM7およびSM8モデルで利用できます。
d. 検査範囲を選択した場合に利用できます。
e. ConnectorMax2 ソフトウェアを実行する別のモバイル スマート デバイスで使用します。
f. パワーメーターオプションを選択した場合のみ利用可能です。追加のコネクタアダプタもご用意しております。EXFOまでお問い合わせください。
g. FRFオプションは必須です。
h. インドと中国ではご利用いただけません。

EIコネクタ

OTDRの性能を最大限に引き出すために、EXFOはSMポートにAPCコネクタを使用することを推奨しています。これらのコネクタは反射率が低く、特にデッドゾーンにおいて性能に影響を与える重要なパラメータです。APCコネクタはUPCコネクタよりも優れた性能を発揮するため、テスト効率が向上します。

EXFO本社 **電話：**+1 418 683-0211 **フリーダイヤル：** +1 800 663-3936（米国＆カナダからの通話）

EXFOは、100か国以上の国で、2,000社を超えるお客様に製品およびサービスを提供しています。
最寄りの営業所は、**www.EXFO.com/contact**にアクセスしてご確認ください。

特許に関する最新情報は、**www.EXFO.com/patent**にアクセスしてご確認ください。EXFOは、ISO 9001認証を取得しており、本製品の品質を保証しています。
EXFOは、本シートに含まれる情報が正確であることを徹底するため全力を尽くしていますが、不正確な情報や情報の不備に対する責任は一切負いません。
また当社は、義務を負うことなくいつでも設計、特徴、製品を変更する権利を有します。本書で使用されている測定単位は、国際単位系（SI）の規格と手順に適合しています。
また、EXFO製の製品はすべて、欧州連合のWEEE（電気電子廃棄物）指令に準拠しています。詳細は、**www.EXFO.com/recycle**にアクセスしてご確認ください。
価格や在庫に関するお問い合わせや、最寄りのEXFO販売代理店の電話番号が必要な場合は、EXFOまでお問い合わせください。
本仕様シートの最新版は、**www.EXFO.com/specs**で提供されています。内容に相違がある場合、印刷版よりもウェブ版の内容が優先されます。
Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。

 © 2025 EXFO Inc. 無断転載を禁じます。 カナダで印刷 25/08